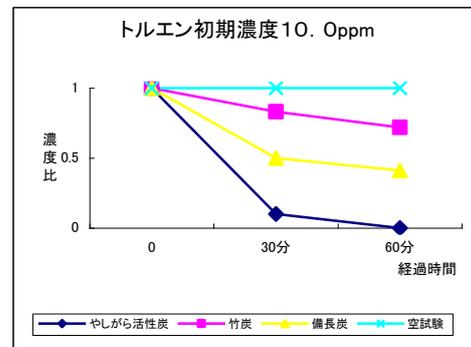
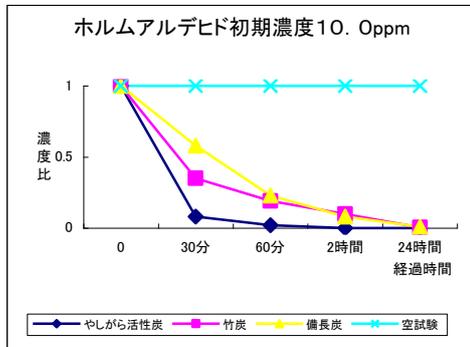


Cocotan やしがら活性炭の特徴

1. シックハウスの原因である化学物質の吸着

ホルムアルデヒド・トルエン等の吸着試験結果は次のとおりです

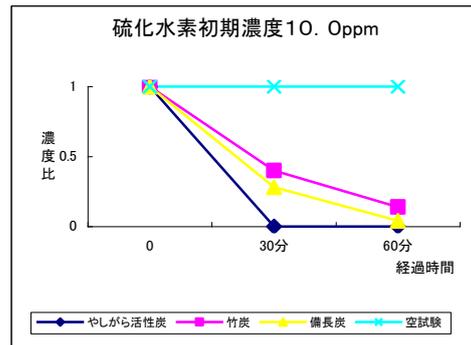
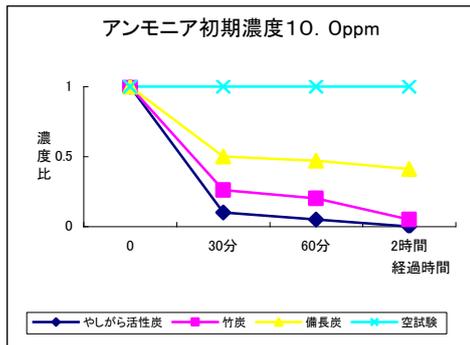
<財団法人日本紡績検査協会調べ>



2. 悪臭を吸着します。

一般的な家庭内の悪臭アンモニア臭・煙草のにおいを除去します。

<財団法人日本紡績検査協会調べ>

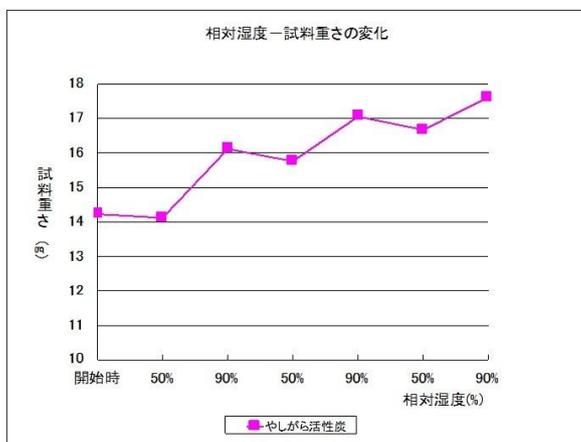


3. 湿度調整を行います。

湿気が多いと吸着し、乾燥すると水分を放出します。

各相対湿度内（90%→50%→90%→50%→90%）に試料重さを測定し吸湿・放出性を試験しました。

<財団法人化学物質評価研究機構調べ>



4. マイナスイオン効果

リフレッシュ効果のマイナスイオンも発生を確認しています。

イオン放出率は 400 個～1000 個／ cm^3cc

<財団法人日本紡績検査協会調べ>

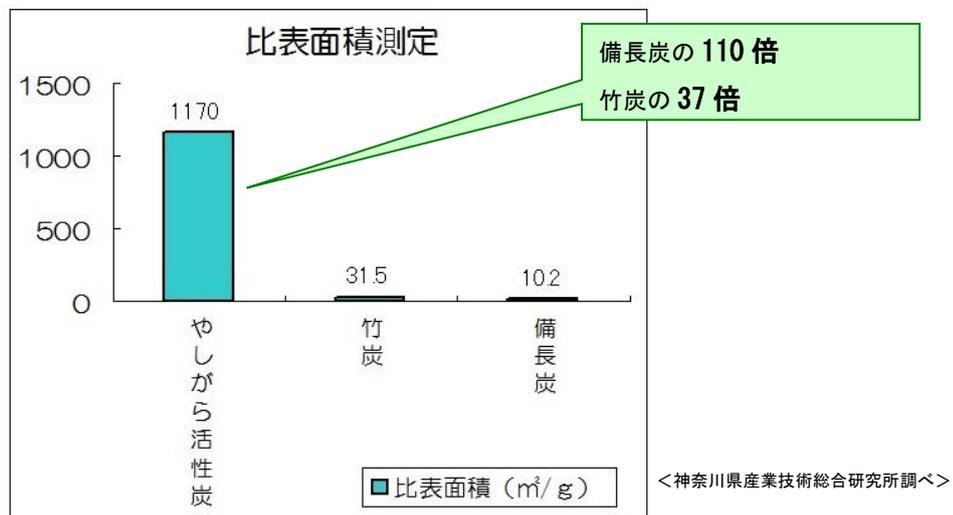
5. 遠赤外線効果

遠赤外線で体を温めてくれる効果があります。木炭や備長炭は熱を加えないと放射しませんが、活性炭シートは6～14ミリミクロンの遠赤外線を自然放射しています。

<遠赤外線応用研究会調べ>

6. 表面積がとても大きい

表面積が大きければ、その分有害物質などをたくさん吸着することができます。やしから活性炭の表面積は備長炭の110倍もあります。商品化されている一般的な他の炭と比較しても、やしから活性炭に勝るものはありません。



<測定方法>

77Kにおける窒素吸着等温線にBET式を適用し、
窒素分子断面積を 0.162nm^2 として計算

マイナスイオン	マイナスイオン測定（摩擦法） 平均値 560個／ cc 最大値 1010個／ cc
遠赤外線	放射率 約60%（最大75%） 測定波長数 4.0～24.0ミクロン
脱臭効果	1gあたり 1170 m^2 （約354.5畳分）の 吸着・脱臭を行う。